

発信日：令和3年（2021年）2月12日（金）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 科学技術振興課

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

ー令和2年度つくばSociety 5.0 社会実装トライアル支援事業ー

密を避けてスマホで巡るジオ観光

AR技術を用いた地質体験アプリ

「ジオ・ビュー」の実証実験を行います



## 1. 概要

つくば市は、国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センターが開発した地質体験アプリ「ジオ・ビュー」の実証実験を行います。

このアプリは、スマートフォンのカメラで取り込んだ風景に、GPSの位置情報を与えるとともに、AR（拡張現実）技術を活用し、地質図や観光スポットなどの情報を重ねて表示させることができます。

今回の実証実験は、ジオガイドやモニターなどに本アプリを使ってモデルルートを周遊していただき、操作性等に係る意見を収集し、アプリのブラッシュアップを図ります。今後、貴重な地形・地質や美しい景観を持つ筑波山地域ジオパークの見どころを、手元のスマートフォンで楽しむことができる、新たなジオツーリズムの実現を目指します。

なお、本実験は水戸証券株式会社による「企業版ふるさと納税」により、実施するものです。

## 2. 実施内容

日程：令和3年2月15日（月）、17日（水）

18日（木）、20日（土）、21日（日）

対象：事前募集したモニター（30～35人）

内容：事前に設定した筑波山周辺のジオサイトを巡るモデルルートを周遊し、アプリに関するアンケートに回答いただく。



ジオ・ビュー イメージ

## 3. 取材について

取材可能日時：2月18日（木）13:00～ ※モニターと一緒にルートを巡ります

集合場所：筑波山神郡駐車場（神郡1082-1）

（集合後、各自、車にて筑波山梅林へ移動。所要時間は、2時間程度を予定。）

申込方法：前日までに、下記問合せ先まで「お名前・ご所属・ご連絡先」をお知らせ下さい。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、取材の際は検温・マスク着用等の予防対策に協力をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、実施を中止する場合があります。

## 4. 参考情報

令和2年度つくばSociety 5.0社会実装トライアル支援事業

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/shisei/torikumi/kagaku/1005023/1012294>